



■ガバナー補佐・会長部会報告

【効果的なロータリークラブとなるための 始めの一步を大切に】

国際ロータリー第2720地区パストガバナー・次年度地区研修リーダー

本田 光曠

(熊本城東RC・職業分類:神道)

次年度クラブ会長へのお願い・・・クラブ強化のために・・・

1. 2013年手続要覧(ロータリアンの手引き)を熟読して下さい。
2. クラブの細則の見直しを必ず行って下さい。
3. 新会員の入会式を感動あるものとして開催して下さい。(参考:入会を祝して)
4. 充実した例会を行うために地区内の卓話者集団を活用して下さい。
5. ロータリーの友を活用して、会長の時間にロータリー情報を提供して下さい。
6. クラブ協議会は例会内では行なわないで下さい。(全員参加が基本です)
7. クラブに研修リーダーを準備して下さい。(会長経験者・エレクトが理想です)
8. 会員意識調査の為のアンケートを実施して下さい。(クラブ戦略計画の必要)
9. 5～10年後を見据えたクラブの姿についてディスカッションしてみてください。
10. 東日本大震災「ロータリー希望の風奨学金」への理解と支援をお願いします。
11. ガバナー補佐輩出クラブは、ガバナー補佐に幹事をつけて支援して下さい。
12. 奉仕プロジェクトの為に地区補助金を大いに活用して下さい。(ハンドブック)
13. ロータリーデーの内容を検討して開催して下さい。
14. ガバナー補佐と協力してIMを盛大に開催して下さい。(新会員セミナー同時実施)
15. RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)に参加して下さい。
16. ロータリー財団の未来の夢への理解と寄付をお願いします。
17. 米山記念奨学会への理解と支援と寄付をお願いします。
18. 会員増強の目標を明確に立てて下さい。(ガバナー補佐との協力)
19. 職業奉仕についての勉強会を開催して下さい。(地区職業奉仕委員会活用)
20. 例会休会と知っていながら、他クラブへのサインメイクアップについて話し合ってください。

・以上は基本的なお願い事項ですので、各クラブでの検討材料としてお考えください。

また、小山ガバナーエレクトの方針をよく理解し、クラブに持ち帰り、反映させて頂きたいと思います。そして、クラブを支える始めの一步を踏み出して下さい。次年度は「ロータリーデー」と銘打って奉仕活動を実践してロータリーの素晴らしさを地域の皆さんに伝える役割があります。また、次年度から新たに会員研修の場として、RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)を導入し、小山年度の「ロータリーを学び直し新たな第一歩を踏みだそう」のスローガンのもと、会員の皆さんと共に自由討論が出来る体験の場を作って参りたいと存じます。(5月25日と6月21～22日にはDL(ディスカッションリーダー)育成セミナーを実行し、さっそく次年度に備えたいと計画しております。

「ロータリーに輝きを」という次年度のRI会長のテーマにありますように次年度が輝かしいものとなりますよう心から願ってやみません。その為にも私は地区研修リーダーとして、皆様を支え、全面的に応援して参ります。心にのこる1年、悔いの残らない1年にして頂くことを祈りながら大いなる活躍を期待しております。